



京都信用金庫
夢ネット支店

宝くじ夢定期預金

「金利」プラス「宝くじ」
ジャンボな夢を3億円!

皆様に支えられ、「宝くじ夢定期預金」は、残高1,000億円を突破いたしました。あなたの夢、夢ネット支店でふくらませてみませんか。

TOP

経済

スポーツ

社寺・観光

教育・大学

京菓子小町

京都新聞トマト倶楽部

名月

京都基所

[HOME](#)>>[最新ニュース一覧](#)>>[\[詳細\]](#)

Kyoto Shimbun 2006年9月19日(火)

住民ら石堤を整備 近江八幡 法然の弟子、住蓮坊首洗池

鎌倉時代初期、後鳥羽上皇の怒りに触れ、近江国馬淵（現滋賀県近江八幡市千僧供町）で処刑された法然の弟子の住蓮坊。その首を洗ったとされる「住蓮坊首洗池」でこのほど、住民らの手によって石堤などが整備された。住民らは地域の歴史を伝える拠点にしたい、と意気込んでいる。

住蓮坊は、後鳥羽上皇側近の女官に布教し、入信させたため1207年、同じく法然の弟子の安楽坊とともに死罪となり、出身地ともされる馬淵で処刑された。また、法然は土佐に、親鸞は越後に流罪となった。

首洗池は円形で、周囲約30メートル、深さは1メートルほど。周囲には石碑も建てられ、地域の歴史として伝えられてきたが、戦後になって水が枯れ、草が生い茂り、往時の面影はなくなっていた。

整備計画が持ち上がったのは、昨年8月。池から約300メートル離れたところに建てられていた住蓮坊の墓が倒壊したことがきっかけになった。地元自治会が中心になって募金を募り、また、2人の僧にゆかりの住蓮山安楽寺（京都市左京区）からも寄付が寄せられた結果、墓の修復費を大幅に超える金額が集まった。そこで、長年荒れ放題になっていた首洗池も同時に整備しようということになったという。

このほど、住民ら約40人がかまやスコップを手に草を刈り、池にたまった土砂を取り除いた。また家庭で不用になった庭石など約60個を持ち寄り、池の縁を固める石堤として再利用した。

千僧供町まちづくり委員会の馬場茂喜委員長は「いずれは水を張り、往時の景観を取り戻したい。また、歴史と共存するまちづくりの拠点として活用することを検討している」と話している。



石堤などが整備された住蓮坊首洗池（近江八幡市千僧供町）



京都新聞購読申込み
新聞広告案内
web広告案内
記事有料提供

Ads by Google

自己破産京都なら
自己破産するならお近くで 特集
ページで比較・検討を
seasonword.com

このサイトに広告を掲載
社員募集

京都新聞キャリア採用
京都新聞COM定期採用
キャンペーン

きょうと文化発信 ソフィア
京都おもしろ宣言
HAPPY NEWS 2006 キャンペーン

社説・コラム・ニュース詳報